



# 夢への羅針盤

青少年ミュージカル文化振興協会 ジュエリーキッズ情操教育クラス

## 「夢への羅針盤プロジェクト」

～子ども達の夢と感性が未来の日本を創る～】。(基本隔月木曜4週目としようと思いますが、講師の先生のご予定の調整等で、不定期開催となります。\*詳細はジュエリーキッズブログ・HPにて)

趣旨: 子ども達の夢と出会いをテーマにした特別クラスの開講です。まずは月に1回からスタートします。子ども達はどのようなきっかけで将来の「夢」に出会うのでしょうか。テレビを見て? 本を読んで? 好きなスポーツがきっかけ? 学校の授業やクラブ活動で? 両親の影響で? 夢と出会うきっかけは様々ですが、そこには必ず「人」への出会いが存在しています。鳥肌が立つほどの素晴らしい演奏やパフォーマンス。スタイリッシュな建築物や芸術作品。思い出すだけで身震いするようなスーパーヒーロー。たくさんの人を笑顔にする専門家やプロフェッショナルとの出会いなど。。その「人」に出会っていなかったら、全く違う人生を歩んでいたかもしれないような、衝撃的な出会いがきっかけでその子の人生はドラマティックに順回転し、輝き始めるのです。ジュエリーキッズはミュージカルスクールですが、会員さん全員が将来ミュージカルの世界で活躍したいと思っ

ているわけではありません。いろんな考え方の個性豊かな子がたくさんいます。ただミュージカルを通してその子の感性を養い、個性を光輝かせ、それを表現出来るようになることはきっと将来どんな人生を歩むにしても必ず役に立つと信じています。今までジュエリーキッズは一流の講師陣が正しい指導で子ども達の成長と上達を応援し、またそれを表現する場としてミュージカルのステージやイベント、ワークショップを数々企画してきました。そして今回はさらにその先を見据えて、子ども達が一生の「夢」に出会うきっかけの場をつくろうと考えました。子ども達が第一線で活躍している専門家やプロフェッショナルと出会い、

「世の中にはこんな仕事があるんだ!」「私が興味を持っていることって将来こんな仕事にできるんだ!」「この仕事すごく楽しそう!」「この人とてもかっこいい!」子ども達がまっすぐに進むためのエネルギーと、その方向を指し示す羅針盤となるような一流のゲストをお招きして、自らの人生を子ども達に語っていただきます。お招きするゲストは、子どもの時からの夢を実現し、そして今もなおその夢に向かって走り続けている方々です。彼らとの出会いで、子ども達はもしかしたら人生における大きなヒントを手にするかもしれません。将来の選択肢や視野が広がり、かけがえのない「将来の夢」を手にするかもしれません。子ども達の夢に向けての情熱が、きっと将来の日本の羅針盤になります。子ども達の光り輝く未来のために「夢への羅針盤プロジェクト」がスタート。  
8月 第一回は外科医 阿保先生をお呼びして 前半 生い立ち+WS後半は救命救急 当日の様子はブログにて☆  
9月 第二回は女性弁護士の国沢先生をお呼びして前半 生い立ち+WS後半は模擬裁判 を開催しました☆

## 第3回 夢の羅針盤 特別講師の先生は

### ソウルシンガー 中沢ヨシノブ先生です☆

音楽プロデューサーの岡田史郎さんのご紹介です。

心に沸き起こる言葉の気持・旋律メロディーを形に♪



## ～はなうたを作曲してみよ～

### 2015年11月12日(木) 18時30～

場所: ジュエリーキッズ広尾スタジオ (開催時間1時間程度予定)



OFFICIAL WEB SITE  
**Nakazawa Nobuyoshi**  
中 沢 ノ ブ ヨ シ



### プロフィール

1976年3月15日 東京築地生まれ。ニックネームは「GATZ」小学校入学前より母親が通っていた教会の子供聖歌隊でボーイソプラノを担当。小学校～中学卒業まで、鼓笛隊やマーチングバンドで打楽器を担当。小学校6年の時、教会にあったフォークギターに興味を持ち、その後高校3年まで教会のゴスペル・グループでコーラス&ギターを担当。高校入学後はギター中心のロックバンド一筋だった。(ガンス&ローゼス、レッドホットチリペッパー、エアロスミス、ジミヘンドリクス、クイーン等)1995年、金沢美術工芸大学彫刻学科に入学。主に2つのバンドでギタリストとしてライブ活動をする中でスティービー・ワンダーやカーティス・メイフィールドといったニュー・ソウルや、アース・ウィンド&ファイヤー、ジャクソン・シスターズといったダンス・クラシックなど所謂「BLACK MUSIC」に初めて触れる。またバンドのコミュニケーションを円滑にしたいという思いからベースを始める。1996年9月、スティービー・ワンダーのライブを見て「自分も歌いたい!」と大いに触発され、7口の音楽家になるべく、大学中退を決意。1997年、音楽を身近に働ける場所と考え「六本木バレンタイン」でアルバイトを始める。ここで多くのミュージシャンと出会い「バレンタイン」「アルフィー」「PIT-INN」「高円寺ジロキチ」「原宿クロコダイル」等で多数セッションライブを行う。

その後、2009年3月～7月のドリカムツアーでは、オープニングアクト(ライブHPより)

既に約10年のキャリアを持ち、その大半を SOUL や JAZZ のカバー・ライブを中心に活動してきた「GATZ」こと中澤信崇。2007年に、DREAMS COME TRUE WONDERLAND のバックিং・ヴォーカル・オーディションで約3,000名の中から抜擢され、44万人を動員したツアーに参加。そして2009年3月、シングル「夢物語」でデビュー。そんな彼が生み出す楽曲は、ボス・スキヤックスなどで知られる AOR に今の時代感覚をまぶしたニュー・アダルト・オリエンティッド・ロック「NEW AOR」。これまでに培ったソウル、AOR、ポップスの全てがハイレベルにミックスされたサウンドと、艶やか且つソウルフルな歌声と表現力で、「大人が聴ける、大人のための極上 POPS」を奏でる。(タワーレコードHPより)